

風とおしの良い夢のあるまちづくり

ながら俊一 通心



平群町議会議員 vol.7
 ながら俊一事務所
 〒636-0925
 奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3
 TEL・FAX 0745-45-3955

ごあいさつ

平素は、町議会に対しましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
 令和2年 第6回 平群町議会臨時会が、11月27日に開催され、また、令和2年 平群町議会 第7回 定例会が、12月8日～12月18日まで、開催されました。
 令和2年度の平群町議会は、通常の定例議会（4回）と、臨時会（3回）、計7回開催される事となりました。新型コロナウイルス感染症の影響から、生活様式の体系も見直さざるを得ない状況が、続いています。『新しい生活様式』など、環境の変化に対応し、『町民の皆さまに、安心・安全なまちづくり』を心掛け、発信に努めて参ります。
 また、12月議会において、町民の皆さまからのお声を元に、学校教育、平群町財政について質問させて頂きました。
 平群町議会のご報告をさせていただきます。

令和2年 第6回 11月 平群町議会臨時会

第6回（11月臨時会）	
議案案件 (4件 議案第40号～43号)	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についてなど

(※明細は議会だよりを参照してください)

議案案件について

議案第40号～43号については、令和2年10月7日にだされた人事院勧告に鑑み、平群町一般職、特別職、教育長、議会議員の給与、報酬の改正です。

令和2年 第7回 12月 平群町議会定例会

第7回（12月定例会）	
議案案件 (9件 議案第44号～52号)	平群町国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてなど
同意案件 (3件)	公平委員会委員の選任に同意を求めることについてなど
請願案件 (1件)	生駒平群発電所（太陽光発電施設）送電線の町道占用・仕様の中止を求める請願書
承認案件 (4件 承認第12号～15号)	専決処分の承認を求めることについてなど
委員会付託議案 (総務建設委員会)	生駒平群発電所（太陽光発電施設）送電線の町道占用・使用の中止を求める請願書

意見書・発議について (2件)	・不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書 提出者 窪 和子 賛成者 長良 俊一
	・少人数学級の実現を求める意見書 提出者 植田 いずみ 賛成者 山口 昌亮 稲月 敏子

(※明細は議会だよりを参照してください)

議案案件について

議案第44号
平群町国民健康保険税の軽減判定所得基準の見直しにともなう改正です。

議案第45号
 令和2年度平群町一般会計補正予算(第6号)については、令和2年度の年度末をむかえるにあたり、令和2年歳入歳出補正額、約28,000万円の予算措置についてです。
 その結果、3月議会上程された新年度予算約669,000万円から最終予算は、約945,000万円となりました。新型コロナウイルス感染症の影響から、国や県からの給付金などによる度重なる補正により金額は、大きくなりました。また、歳出が重なり、財政調整基金を繰り入れる事により歳入歳出の均衡を図ることを余儀なくされる事となりました。
 本町は県より、『重症警報の町』と見られてしまい、財政基盤が弱く、今まで以上の予算精査を基調にせざるを得ない状況となりました。
 しかしながら、町民の皆さまには、ご迷惑をかけないことを念頭に、令和3年度予算が計上できるようにしっかりとしたシーリングを心掛けるとの町の答弁を頂いています。

議案第46号 議案第47号
 上下水道事業会計の補正です。
 議案第48号 議案第49号 議案第50号
 人件費・システム改修費などの補正です。

同意案件について
 町内の各委員会の後任・任期満了に伴う更新などです。

請願案件（総務建設委員会に付託）
 生駒平群発電所（太陽光発電施設）送電線の町道占用・使用の中止を求める意見書についてですが、大きな施設のための送電線の町道占用・使用で、現法に基づき許可申請書をだしているとのことでした。個人的な意見としては、町民の皆さまに本町の行政範囲と国・県行政区分範囲を丁寧に説明し、きめ細かい配慮をし、理解を求めて進めていく事が、『安住の地・平群町』につながると感じました。

承認案件（4件）について
 11月臨時会においての改正で未改正のため、改正を行う必要が生じ、日程の関係で専決処分しなくてはならなくなり承認を求めることになりました。

一般質問

12月議会、私が一般質問しました、内容を、ご報告いたします。

1. 令和3年度の平群町内の学校現場のあり方について

質問要旨

令和2年は、コロナウイルス感染症の影響から、学校現場では、様々な問題が生じた事と思います。時系列に沿って振り返ると3月の卒業式、4月の入学式なども三密などの観点から今まで通りのセレモニーができず、新年度が始まり、充実した生活が始まると思った矢先に、休校となり、生活リズムが安定しない日々が続きました。学校が始まって、夏休みの短縮などで、授業時間の確保をし、何とか遅れを取り戻す為に、集団活動などの特化した行事を縮小・中止などで何とか進めている事が、現状と感じます。本当に、教育現場でのご苦労が、ひしひしと感じられます。年度終わりまで、あと3ヶ月ほどですが、年度終わりまで、日々の予定が、粛々と進んでいく事を心から祈っています。

私は、平群町議会議員となり、一般質問で、度々、学校現場のあり方を中心に質問させていただきましたが、近年の状況を鑑みて、子どもの観点から考えますと、GIGAスクール構想、ICT教育の充実など、新しい勉強方法を取り入れ、学習していく事となりました。教育者である先生方にとりましては、働き方改革などの観点からスキルアップをする為の時間確保など、問題が山積していると感じます。

私は、教育現場での充実をはかるためには、この地域にあった体制作りを構築し、若い世代の人々に、『ここで子育てをしていく事が安心・安全』と感じて頂き、ボランティア活動をして頂いている人生の先輩方に手伝っていただく事が、現場での充実につながると思います。

そこで、質問させていただきます。

来年度の学校運営において、臨機応変に対応し、不測の事態が発生した時に対応できるように準備し、大きな行事(子どもたちにとっての思い出づくり)が、中止・縮小などにならないような施策を準備しているのかお聞かせください。

回答 (教育委員会総務課)

長良議員の1項目の「令和3年度の平群町内の学校現場のあり方について」のご質問にお答え致します。

1点目の「来年度の学校運営で、臨機応変に不測の事態が発生した時に対応できるように準備し、大きな行事が中止・縮小とならないような施策を準備しているのか？」とのお尋ねですが、現在、新型コロナウイルスの更なる感染拡大が懸念されており、来年度の状況が見とおせない状況です。

そのため、町の校園長会において、今後の感染状況を注視しつつ、今年度及び来年度の学校・園の行事やスケジュールに関して、文部科学省、県教育委員会からの通知等に基づき、様々な事態を想定してシミュレーションを行い、対応策の検討を重ねているところです。

教育委員会や学校としましても、修学旅行や体育祭などの大きな行事は、子ども達にとって大切な学校生活での思い出であり、大事なことと認識しており、可能な限り何らかの形で実施できるようにと考えています。

いずれにしましても、現下の新型コロナウイルスの感染状況を注視し、第一義的には、児童生徒、教職員の健康と安全、安心の確保を最優先とし、保護者への理解や協力も求め、連携して協議を重ねていきたいと考えています。

2. 令和3年度の一般会計について

質問要旨

本町の令和2年度の予算は、一般会計総額66億9000万から始まりました。臨時会、定例会議と回数を重ね、補正予算などで予算規模は、増長しています。

本町の財政は、令和2年11月12日の読売新聞に記載されたように実質公債費比率・将来負担比率・基金残高比率など、あまり良い状況ではありません。前年度決算においては、改善している傾向になりましたが、予断を許さない傾向が続くと考えます。

今年度は、コロナウイルス感染症の影響により、国からの補正予算などで、本町で必要と思われる備品購入等を行い、住民の生活に不安を与えることのないように努めていっているように感じます。ただ、このままでは、本町の良さをアピールし、自然豊かな町、平群町をアピールするには少し物足りなさを感じます。

そこで、質問させていただきます。

コロナウイルス感染症の影響から、来年度の歳入については大変厳しいものと考えます。歳入の部門で、町税の推移、予測など、また、徴収率などをお聞かせください。

続いて、他の税収の動向をお聞かせください。

次に、歳出についてですが、公債費など重くのしかかる財源が必要となり、近年の時世に瞬時に対応出来ない予算配分となる傾向にならざる負えないと感じますが、町長としての方針をお聞かせください。

今回の質問は、読売新聞で、町財政が『重症警報』と報じられましたが、魅力ある平群町に改善するためにも大変良い転換期と考え、町づくりの変革を試みることに、町民の皆さまに安心・安全な町と喜んでいただき、人を呼び込む町づくりの一歩と考え、質問しました。ご答弁をお聞かせください。

回答

(税務課)

2点目の町税の新型コロナウイルス感染症の影響ですが、国の地方財政計画が毎年1月～2月ごろに発表されます。そのため、新型コロナウイルス感染症の影響等による地方税の状況がまだ示されておりませんが、町税につきましては、非常に厳しい状況になると考えられます。

近年の予算額・決算額をベースに新型コロナウイルスの影響を加えての予算編成を行っており、今現在の試算では、町税全体で令和2年度予算より約△39,000千円・△2%の減収を見込んでいます。

特に法人税の法人税割については、前年度予算の約30%減・約△11,000千円の減収を見込んでいます。

徴収率につきましても、令和元年度の町税全体の徴収率は98.3%でしたが、徴収猶予の制度もあり、令和2年度の徴収率を伸ばしていくことは厳しいと考えています。いずれにしても、今後示される国の地方財政計画に合わせて、町税の推移を見ていきたいと考えていますので、よろしくお願いたします。

(政策推進課課)

長良議員ご質問の2点目「令和3年度の一般会計について」の他の税収の動向・歳出について、併せてお答えいたします。

令和3年度予算については、各施設の維持補修費や社会保障費である扶助費の増加、駅周辺整備事業の保留地処分にかかる損失補償金への対応、また、公債費負担が財政を圧迫している一方で、少子高齢化や新型コロナウイルス感染症による町税収入や地方交付税等の減少が見込まれ、非常に厳しい予算編成を余儀なくされています。

議員お延べのとおり、このように毎年度厳しい財政状況であることから、この硬直した財政構造を克服し、魅力ある平群町に改善していく必要があります。今回、奈良県より「重症警報」が発令され、平群町として大変重く受け止めているところであります。

本町は、これまでも様々な機会に財政状況を説明し、財政健全化の取り組みについて住民の皆さまのご理解・ご協力をお願いしてきたところでありますが、今回の「重症警報」は、これまで以上に財政健全化の取り組みを推進する契機と捉え、県とも十分に協議をすすめ、実効性のある「新たな財政健全化計画」を策定してまいります。

いま、財政の健全化が喫緊の課題であり、緊縮型の予算編成となりますが、限られた財源の中でいかに住民の皆さまの期待に応えていくかを念頭に置きながら、財政運営に努めてまいります。

右のQRコードを読み取り下さい。
平群町議会の中継動画をご覧ください。

**終わりに**

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、平群町での年間行事がほとんど開催されぬまま経過してしまいました。

教育行政におきましては、3月の卒業式シーズン、4月の年度替わり、入学式なども三密を考慮し、節目を感じるできませんでした。5月に入ると学校は、残念ながら休校に入り、1学期の予定は、あらゆる側面から延期・縮小・取りやめ、子どもたちの夏休み休暇も短縮せざるを得ない状況となりました。続いて、2学期に入り、三密などを考慮し、環境整備を怠ることなく、子どもたちの思い出となる大きな行事を縮小・変更しての開催とせざるを得ないのが実状でした。

町行政におきましては、臨時会などを開催し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、プレミアム商品券の発行など多岐にわたり政策を進めています。その上、通常の法改正による制度変更など議案は減ることがありません。

町財政に着目しますと、少子高齢化の流れを食い止めることが出来ず、経済的にも逼迫し、良い方向になかなか取りが来ない現状です。現実的な観点から平群町のまちづくりの根本を考え直す時期にきたかもしれません。議会人として、冷静に考えていく事が、平群町に住んでいただいている方々に喜んでいただけると感じてなりません。

本町の財政基盤が、好転する為の施策を提案し、平群町でお住まいの人々が、安心・安全、安住の地と感じていただけるように努力してまいります。

これから先もコロナ禍の中での生活が続くと考えますが、議員活動を通じて、皆さまに喜んで頂けるように邁進してまいります。

これからも、よろしくお願いいたします。

皆様の声を、ぜひ、
ながら俊一にお聞かせください！

ながら俊一事務所

〒636-0925

奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3

TEL・FAX 0745-45-3955

<https://nagara-shunichi.com/>

Mail : nagara@nagara-shunichi.com